



## 大上地区社協の平成 29 年度総会が開催される 今井新会長による新体制がスタート

- 本年度も重点施策の4つの矢で活動を展開
- 一の矢：近所づくりと高齢者見守りのための  
**ふれあいの集い活動**
  - 二の矢：子どもの安全のための  
**登下校見守り活動**
  - 三の矢：孤立しない・孤立させないための  
**火曜喫茶店活動**
  - 四の矢：元気な高齢者づくりのための  
**おしゃべりいっぱい健康増進活動**



左から今井新会長、市ノ澤前会長、  
来賓の古塩市長、増田会長



80名の会員が出席した今年の総会

大上地区社会福祉協議会（略して大上地区社協）の平成 29 年度の第 13 回総会は、4 月 30 日（日）午前 10 時から大上自治会館において開催された。当日は、会員 218 名のうち 80 名が出席（別に委任状が 101 名）し、古塩市長を始め多数の来賓を迎えて青理事の司会進行で進められた。

総会は、木村副会長の開会のことばから始まり、市ノ澤会長の挨拶に続いて来賓の古塩市長、市社協の増田会長、地元選出の県議会の綱嶋議員、市議会の増田議員、内山議員、そして大上自治会の増田会長からそれぞれ挨拶を頂いて議事に入った。

議事は中澤理事が議長に就いて第 1 号議案の平成 28 年度の事業報告から始まり、平成 28 年度の決算報告、会計監査報告、続いて役員改選、平成 29 年度事業計画案と予算案の説明があり、全 4 議案とも原案通り賛成多数で可決承認されました。

特に役員改選では大上地区社協が平成 17 年に設立して以来現在まで 12 年にわたって会長を務め、綾瀬市内 14 地区社協の中で特色ある活動の陣頭指揮をとって注目されて来た市ノ澤会長が、高齢を理由に皆さんから惜しまれながら降板され、理事の皆さんの推挙で理事で相談役に就任された。後任会長には設立以来、市ノ澤会長体制を支えて来た今井理事が新会長に就任。本年度から、今井会長による新体制がスタートしました。大上地区社協は、ボランティア活動団体として本年度も見出しにある通り、昨年度に引き続いて重点施策として 4 つの矢を更に充実させる活動を展開していく事が決まりました。会員の皆さんの積極的な参加を期待しています。

なお、市が発表した 4 月 1 日現在の人口は 8,325 人で、75 歳以上の高齢者は 1,000 人、高齢化率は 27.9%。また、市に登録されている避難行動要支援者は、290 人です。

### 来賓の皆様

綾瀬市	古塩市長
綾瀬市社協	増田会長
神奈川県議会	綱嶋議員
綾瀬市議会	増田議員
綾瀬市議会	内山議員
大上自治会	増田会長
綾北小学校	西島校長
北の台小学校	田中校長
北の台中学校	大場校長
第二つくしの会	千川会長
第三虹の会	大伴会長

### 役員紹介

会長	今井和治
副会長	青 俊三、古山盛紀
会計	松本信之、宇井葉子
書記	中澤文雄、渡邊さおり
会計監査	増田 茂
相談役	市ノ澤寅夫

### 理事紹介

1区	松平義一、渡邊さおり
2区	宇井葉子、照井和か江
3,4区	中村由紀子、吉澤靖夫
5区	今井和治、大原幸夫
	廣田博美
6区	狐塚文子、峯下忠義
7区	青 俊三、増田美佐子
	松本信之
8区	市ノ澤寅夫、内山 徳
9区	奥田一清、齋藤友二
	古山盛紀
10区	岡田 章、中澤文雄
11区	村上知子、森田悦子